

事業等の点検(総事業費、工期)の考え方について

木曾川水系連絡導水路事業 事業等の点検の考え方について

【点検の趣旨】

- ・この検討は今回の検証のプロセスに位置づけられている「検証対象ダム事業等の点検」の一環として行っているものであり、現在保有している技術情報等の範囲内で、今後の事業の方向性に関する判断とは一切関わりなく、現在の事業計画を点検するものです。
- ・また、予断を持たずに検証を進める観点から、ダム事業の点検及び他の治水・利水対策（代替案）のいずれの検討に当たっても、さらなるコスト縮減や工期短縮などの期待的要素は含まないこととしています。なお、検証の結論に沿っていずれの対策を実施する場合においても、実際の施工に当たってはさらなるコスト縮減や工期短縮に対して最大限の努力をすることとしています。

【点検の状況】

1. 総事業費の点検

- ・現在、総事業費の点検作業を実施している段階。

2. 工期の点検

- ・工期の点検についても、上記の総事業費の点検にあわせて、点検作業を実施している段階。